

プラスチック資源 (プラ資源) の出し方

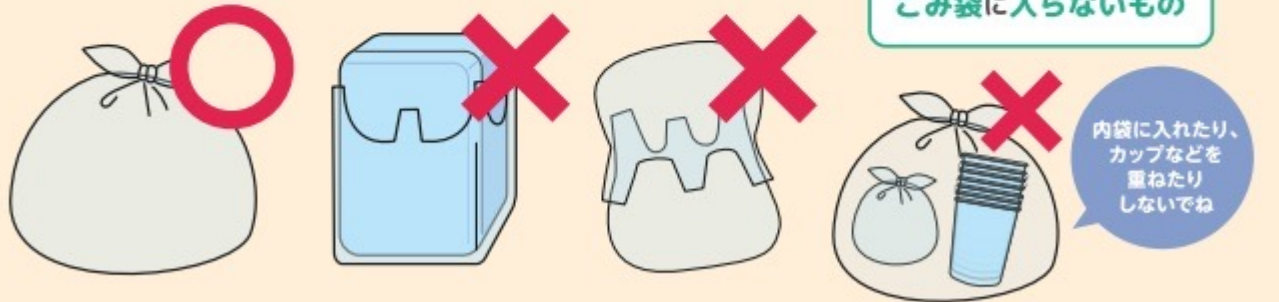
(令和6年3月から)



決められた日と場所に朝8時までに
※一部地域は7時30分まで

大きさの目安

45ℓまでのサイズの
透明または半透明の袋が使えます



粗大ごみの大きさの目安

ごみ袋の中に入れる
ごみ一つの大きさが
20ℓの有料指定
ごみ袋に入らないもの



<お願い>

薄く長いものは、処理施設で機械の故障の原因になります。広げた状態で一辺が50cm以上のものは、折りたたんで20ℓの指定ごみ袋に入ったとしても、50cm未満に切ってください。例:ビニールシート、ホースなど

「プラスチック資源」として回収できるもの(例)



食品の入っていた容器
カップ・トレイ



菓子袋・食品の包装など



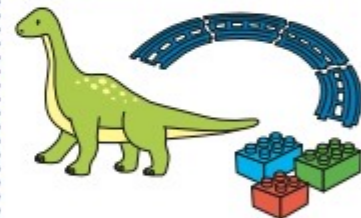
発泡スチロール、緩衝材



シャンプー・洗剤のボトルなど



プラスチック製の文房具



プラスチック製のおもちゃ

ペットボトルの
本体は
資源物へ



ペットボトルの
キャップ・ラベル



CD・DVD・スポンジ・歯ブラシ・プラスチック製の容器・
バケツ・ハンガー(フック部分が金属でも可)など

「プラスチック資源」として回収できないもの(例)

水ですすいでも
汚れの落ちない
容器など
(可燃ごみへ)



在宅医療で
使用したもの
(可燃ごみへ)



電池・充電電池を使用した
機器・電子たばこなど
発火の危険性があるもの
(資源化物へ)



刃があるもの
(不燃ごみへ)



ペットボトル本体
(資源化物へ)



ゴム・シリコン製品
(可燃ごみへ)



お願い

! 電池(乾電池、充電電池を使用した機器など)、ライター、カミソリ、在宅医療で使用したものなどは絶対に入れないでください。

- モバイルバッテリー・電子たばこ・電子機器のバッテリーなどリチウムイオン電池を含む電子機器などは、発火の原因になります。
- カミソリなど刃があるものが混入すると、回収時や選別時に作業する人が怪我をする恐れがあります。
- 在宅医療で使用したものは、可燃ごみで出してください。
(注射針等の鋭利なものは、かかりつけの医療機関や薬局に返却してください。)
- プラスチックを袋に入れる際に、内袋に入れて2重・3重になっていると、処理施設での破袋・選別が大変になります。袋に直接入れて出してください。

どうやって資源回収するの?

プラスチックは分別し、以下の手順で排出してください。

1



プラスチックを分別する。
ラベルはそのままでも大丈夫。

2



汚れは拭き取るか、水ですすぎ、水気をきる。

3



有料指定ごみ袋ではなく、透明または半透明の袋に入れる。

4



可燃ごみ・不燃ごみと同じ収集ステーションに排出する。

注意事項

区役所・公民館等での「食品トレイ(発泡・透明)」の回収は、
令和6年2月末で廃止